

平成24年度 特定設備事故届出状況（エレベーター）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	3/1	機械的トラブルなど	かごが本来の停止位置より50mm下方で停止したため、乗り場との段差につまづき転倒した。	事務所	20～64歳	1	右肘・両手打撲	入院不要	モーター駆動装置の新品交換
2	5/3	機械的トラブルなど	かごが本来の停止位置より約15cm情報で停止し、扉が開いたため、その段差に気づかず転倒した。	その他	20～64歳	1	頸部挫傷 手足の擦り傷	入院不要	(第2報未提出)
3	5/4	扉に挟まれた	エレベーターに乗り込もうと閉まりかけの扉に左手を差し出し、中指を挟まれた。	複合施設	6～12歳	1	左手中指擦過傷	入院不要	すべてのエレベーター扉の外に、注意喚起ステッカーを貼った。
4	5/31	機械的トラブルなど	開扉用リレーの接点不良により、目的階に到着するも扉が開かず、約1時間半閉じ込められた。	共同住宅	20～64歳	1	パニックによる嘔吐 (点滴治療)	入院不要	経年劣化したリレー一式を交換。 かご内に保守業者との直接通話装置を設置
5	6/1	扉に挟まれた	電動車いす利用者がエレベーターに乗ろうとしていたため、第三者が通路側の下降ボタンを押し続けていたが、車いすが乗り込もうとしたところで時間超過により自動的にドアが開まり、車輪部分が挟まれた。	その他	20～64歳	1	首に痛み	入院不要	長時間下降ボタンを押し続けた時間超過によるもので、仕様とおりのため特に対策を講じることはない。
6	6/13	機械的トラブルなど	かごと乗り場に段差が発生していたために、躓き転倒した。 段差は5/23より発生しており、保守業者が点検、調整、原因調査中であった。	共同住宅	65歳以上	1	なし	入院不要	経年変調を起こしていた乗り場選択機構着床位置補正用コンタクト、モーター駆動装置およびモーター制御装置の交換を行った。
7	7/3	扉に挟まれた	幼児が、親が目を離したすきに独りでエレベーターに乗り込み、扉開閉センサーに反応しない箇所に手を伸ばしたときに扉が開まり、指を挟んだ。	共同住宅	5歳以下	1	右手指内出血	入院不要	マンション掲示板にて、事故報告および開閉センサーが子供の指では反応しない場合があることを注意喚起
8	7/5	扉に挟まれた	エレベーター内で母親と接触した幼児が、開きかけた扉に接触して戸袋に指を挟まれた。	マーケット	5歳以下	1	指が赤く腫れた	入院不要	指詰め注意の喚起ポスターを1,2階踊り場に掲示。
9	7/10	機械的トラブルなど	制御ユニットの劣化による出力不足により減速信号が遅れ、行き過ぎ停止となり、安全スイッチが作動して閉じ込められた。	事務所	65歳以上	1	なし	入院不要	制御ユニット他の部品交換
10	7/15	扉に挟まれた	エレベーターを待っていた子どもが、扉に手を触れていたところ、扉が開いて左手を扉と枠の間に挟まれた。	販売店	6～12歳	1	左手創傷	入院不要	子供の目線でPOP追加
11	7/16	扉に挟まれた	エレベーターを待っていた子どもが、扉に手を触れていたところ、扉が開いた際に指を挟んだ。	マーケット	5歳以下	1	打撲	入院不要	従来より事故対策を講じている。 (注意喚起掲示)
12	7/17	扉に巻き込まれた	エレベーター内で子どもが扉に手を触れていたところ、扉が開く際に巻き込まれた。	共同住宅	6～12歳	1	右手首負傷	入院不要	居住者に掲示にて報告・注意喚起安全センサーの導入を検討中
13	8/5	扉に挟まれた	親に抱かれてエレベーターに乗っていた幼児が、扉に手を触れていたところ、開く際に左手を挟んだ。	マーケット	5歳以下	1	左手指裂傷	入院不要	従来より事故対策を講じている。 (注意喚起掲示)
14	8/9	扉に挟まれた	親に抱かれてエレベーターに乗っていた幼児が、内扉の隙間に左手指を挟まれた。	マーケット	5歳以下	1	軽症	入院不要	扉内側にも注意喚起掲示 巡回・警備の強化
15	9/14	機械的トラブルなど	落雷による瞬間的な電圧降下によりエレベーターが最寄階床面の約10cm上に停止し開扉。車いすに乗った女性と介護ヘルパーが段差に気付かず、車いすを押し出ようとしたところ、車いすが傾き車いすごと倒れこんだ。	百貨店	65歳以上	1	右大腿骨縁位部骨折、前頭部打撲	3週間以上の入院	段差発生は仕様と通りの正常な動作の範囲内であるため、特に対策を講じることはない。
16	10/26	扉に衝突又は接触	扉が開まりかけたところへ乗り込もうとして扉に右腕が当たり、その勢いで壁で左腕を打った。	マーケット	65歳以上	1	なし	入院不要	警備員による巡回強化 駆け込みをしないよう案内・周知
17	11/4	扉に挟まれた	母親と子どもが、扉が開まりかけたところへ乗り込もうとして子どもの腕が扉に挟まった。母親が扉を手で広げて救出する際腕や膝に青あざを負った。	その他	20～64歳	1	腕、膝に青あざ	入院不要	事故原因、今後の対策について調査・検討中。
18	12/20	その他・不明	杖をついた高齢者が、エレベーターに乗り込む際、かごの外で足がもつれ、かご内に転倒した。	共同住宅	65歳以上	1	頭部裂傷	入院不要	自己転倒によるもので、特に対策を講じることはない。
19	12/20	扉に挟まれた	扉に手を触れていたところ、扉が開いた際に指を挟んだ。	マーケット	5歳以下	1	指打撲	入院不要	幼児にも見える位置に注意喚起表示を追加
20	1/17	扉に挟まれた	扉に手を触れていたところ、開く際に扉と三方枠の隙間に右手中指を挟まれた。	その他	5歳以下	1	右手中指擦傷	入院不要	注意喚起表示をかご内に貼付け
21	2/10	扉に衝突又は接触	扉が開まりかけたところへ乗り込もうとして扉が肩に当たり、エレベーターホールに押し戻され転倒した。	共同住宅	65歳以上	1	左手首・腰骨折	入院不要	管理組合の広報誌に乗降時の注意喚起文章を掲載する予定。